

現代生物学ゼミナール報告(1968年)

第41回 「教材としての科学映画」

43.1.9 葺合高校生物科
海の生物誌・ガン細胞・那須高原の植物・ホップ
の話・パルスの世界

「欧州の視察記録」(8%)副会長 平内 義保 氏

第42回 「人体の系統解剖」について

43.5.29; 5.31; 6.7 神戸大学 武田 創 氏
人体の系統解剖の見学・頭部・胴部解剖など。

第43回 「日本生物地理学の現状」

43.7.12 京都大学 徳田 御稔 氏
(この会は講師の急病により下記の科学映画に振
替え) 動物の生殖・植物の生殖・蚊の生活・ダル
ムの世界

第44回 「生物教育現代化への疑問」

43.7.17 県教育委員会 広幸 乙彦 氏
教育の現代化(未来への教育・未来社会への対
応)・科学的思考・理科教育の目標・教材構成・
欧州の教育制度について(イギリス・フランス・
西ドイツ・ソビエト連邦)・生物教材の取り扱い
・新しいカリキュラの完成・中学校の新カリキュ
ラム

討議 「小・中・高校を通じて、理科生物のカリキ
ュラムはどうあるべきか」

司会 妙法寺小学校 谷口 博氏・本庄中学校
田中 晴夫氏・鳴尾高等学校 仁王春樹氏
(記録:別掲)

第45回 「維管束植物の系統」

43.8.30. 神戸女子大学 堀田 満 氏
維管束植物の起源・体のつくり—茎と葉の関係・
もっとも原始的なマツバラン類・その他シダ類・
種子の起源・裸子植物の分類・被子植物

第46回 「動物を主とした染色体の研究」

43.10.24 関西学院大学 小島 吉雄氏
動物の染色体研究の歴史(特に人類の染色体研究
の変遷)動物の染色体の研究法(特に魚類と人類
について、血液培養法・皮ふ培養法・エアドライ
法・オートラジオグラフィ法)研究設備・実験器具
の見学(無菌室・培養びん・万能顕微鏡・顕微分
光測光装置など)

第47回 「花粉研究の一断面」

43.11.1 高知大学 中村 純 氏
Palynology とは、過去の環境復元法としての花
粉分析法・花粉の形態・花粉の生態・花粉分析の
実際・植生変遷史・実習

第48回 「自然湖沼の生産力」

——生態学的諸関係について——

43.12.14 京都大学 森 主 一氏
無機環境・生物相互の関係・食物連鎖・同類関係
・残渣連鎖

50回記念 生物教育現代化ゼミナール(49回~52回)

「高校生物の問題点

——とくに実験教材を中心として——」

第49回 「生理学的教材、とくに光合成・呼吸の取り扱い」

43.12.25 大阪大学 巖佐 耕三 氏
科学教育における生徒実験の位置づけ・デモン
ストレーション、視聴覚教育などの関連・教育のた
め実験デザインの必要性和その欠かん・光合成と
呼吸の生物学における位置づけ・教育のための実
験のデザインの2, 3の例・科学としての生物学
への接近・「新しいこと」と「本質的なもの」と
の混乱

[実験] CO₂ 発生量または O₂ 吸収量を指標とした
呼吸の実験・光合成に関与する色素系・酸素発生
を指標とした光合成の実験

第50回 「生物を把握させるための細胞実験」

43.12.26 大阪大学 清水 晃 氏
細胞は生体の基本単位となりうるか(古典的細胞
説からの脱皮)・原形質の状態と原形質の機能・
核と細胞質の相互作用(原形質の機能を支配する
静止核)・遺伝現象を支配するもの・細胞の増殖
サイクル

[実験] 生細胞、固定細胞の比較による教育効果・
原形質の性質、機能をどのようにとらえるか・機
能を知るためのミトコンドリアの観察・フラスコ
の原形質流動と遊離原形質滴にみられる運動・原
形質分離法を用いたオオカナダモの葉の細胞での
核と細胞質の相互作用を知る実験・原形質膜の性
質——透過性を支配する要因の解析——

第51回 「高校生物での動物組織の取扱い」

とくに細胞、器官の把握のための」

43.12.27 大阪大学 佐藤 磐根 氏
高校生物での動物組織の位置づけ・細胞から組織
器官への理解・高校生物のための動物組織実験の
2, 3の試み、とくに解離技術の応用

[実験] 脱皮片を用いたイモリの表皮組織の観察・
ドジョウの表皮での分泌細胞および味覚細胞の分
化・解離標本を用いたウツガエル筋鞘およびイモ
リの筋肉の観察・なすりつけ標本によるイモリの
血液の観察・カエルの神経節12の神経細胞の視
察

第52回 「これからの生物教育」(討論)

43.12.27 大阪大学 佐藤 磐根 氏
" 巖佐 耕三 氏
" 清水 晃 氏

ゼミについての連絡は、078-62-4101 長田高校へ安
房明氏へ